

- 問1 衆議院議員選挙で採用されている「小選挙区比例代表並立制」において、比例代表制が果たしている役割や目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
1. 政権交代が起こりやすい二大政党制を、より強固なものにする
 2. 一票の格差を完全に是正し、人口の少ない地域からの選出枠を確保する
 3. 個々の候補者の知名度や人格を、有権者が直接評価しやすくする
 4. 落選者の票である「死票」を減らし、政党への支持を議席数に反映させやすくする
- 問2 第二次世界大戦後の1945年に行われた選挙法の改正により、日本で新しく確立された選挙権の枠組みとして正しいものを次から選びなさい。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 直接国税3円以上を納める満25歳以上の男子に与えられる制限選挙
 2. 満20歳以上の男女すべてに与えられる普通選挙
 3. 満25歳以上の男子のみに与えられる普通選挙
 4. 満18歳以上の男女すべてに与えられる普通選挙
- 問3 日本の衆議院議員総選挙などで導入されている、一つの選挙区から一人の議員を選出する「小選挙区制」の政治的な特徴として、最も適切なものはどれか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 二大政党になりやすく、有力な政党が議会の過半数を占めることで政権が安定しやすい。
 2. 全国を一つの単位として選挙を行うため、死票が全く発生しない仕組みになっている。
 3. 一つの選挙区から複数の当選者が出るため、同じ政党から複数の候補者が立候補する。
 4. 得票数に応じて各政党に議席を配分するため、小政党であっても議席を獲得しやすい。
- 問4 参議院には「解散」という制度がなく、衆議院に比べて任期が長く設定されています。三権分立の仕組みの中で、国会がこのような二つの異なる性質の議院で構成されている理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 内閣の解散権を制約することで、裁判所が国会を監視しやすくするため
 2. 国民の意思をより頻繁に政治に反映させ、政府の意思決定をスピードアップさせるため
 3. 政党の影響を弱め、各都道府県の利害のみを直接的に国政に反映させるため
 4. 衆議院の行き過ぎや、一時的な世論の高まりによる急激な変化を抑制し、慎重な審議を行うため
- 問5 参議院議員選挙における一票の格差を是正するため、2016年の選挙からは新しい区割りの仕組みが導入されました。たとえば、かつては都道府県ごとに1つの選挙区が割り当てられていた鳥取県と島根県、徳島県と高知県において、隣り合う2つの県を統合して1つの選挙区とする措置がとられました。この取り組みを何と呼びますか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 合区
 2. 比例代表制
 3. 重複立候補
 4. 小選挙区制
- 問6 日本の選挙制度の歴史において、かつては「直接国税を15円以上納める25歳以上の男子」といった制限がありましたが、現在は「普通選挙」の原則が確立されています。この原則が保障しようとしている内容として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 代表者の選出にあたって、他人の干渉を受けずに自分の意思で投票できるようにすること
 2. 政党を通さず、有権者が直接政策の是非を決定できるようにすること
 3. 一票の格差を是正し、国民一人ひとりの投票の価値を平等に保つこと
 4. 国民の経済力や社会的地位に関わらず、広く国民の意思を政治に反映させること
- 問7 公職選挙法では、候補者が有権者の自宅を直接訪ねて投票を依頼する「戸別訪問」が禁止されています。このように、選挙運動に対して厳しい制限が設けられている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
1. 人目につかない場所での買収や利益誘導を防ぎ、選挙の公正さを確保するため。
 2. SNSやインターネットを活用した現代的な選挙運動を促進し、投票率を向上させるため。
 3. 有権者の家を訪ねることで、住民のプライバシーや生活の平穏を乱す恐れがあるため。
 4. 選挙にかかる費用を抑えることで、資金力のない候補者でも立候補しやすくするため。
- 問8 選挙の四大原則のうち、投票者が自分の氏名を記入せずに投票を行うことで、誰に投票したかを他人に知られないようにする原則を何というか、名称を答えなさい。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 直接選挙
 2. 秘密投票
 3. 平等選挙
 4. 普通選挙
- 問9 2015年に発表された新聞記事において、選挙権年齢をこれまでの20歳以上から18歳以上に引き下げる法改正が報じられました。この改正が行われた法律の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 政治資金規正法
 2. 地方自治法
 3. 公職選挙法
 4. 国民投票法
- 問10 少子高齢化が進む日本において、若年層の投票率の低さが政治に与える影響と、その背景にある課題についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 若年層の人口が多いため、投票率が低くても若者の意見は十分に政治に反映されている。
 2. 投票率の差は、単なる個人の意識の問題であり、将来の社会保障制度や予算配分に影響を与えることははない。
 3. 若年層の投票率が低いいため、育児支援や教育予算よりも、社会保障などの高齢層向け政策が優先されやすくなる。
 4. 高齢層の投票率が高いのは、若年層に比べて人口が圧倒的に少ないことを補うためである。
- 問11 インターネット上での意見表明や議論が、現代民主政治において重要視されている理由として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 代表者を選出する間接民主制を廃止し、すべての法律制定をオンライン投票で完結させることができるため。
 2. 政党や政府が国民からの批判や意見を受けることなく、効率的に情報発信する手段となるため。
 3. マスメディアからの受動的情報受領を徹底させることで、世論の混乱を防ぐことができるため。
 4. 国民が主権者として主体的に情報を集めて意見を交わし、政治への直接的な関与を高めることができるため。
- 問12 一つの選挙区から一人の代表者を選出する小選挙区制において、ある選挙区の有権者数が482,314人、別の選挙区の有権者数が231,343人である場合、民主政治の観点から指摘される課題として最も適切なものはどれですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. 一票の重みを揃えるために、すべての選挙区の有権者数を最も少ない231,343人に統一しなければならない。
 2. 有権者数が少ない選挙区の方が、一票が議席に結びつく割合が高くなり、投票価値の平等が損なわれている。
 3. 全国平均の有権者数（365,418人）を超える選挙区を増やすことで、都市部の代表者を減らす必要がある。
 4. 有権者数が多い選挙区では、落選した候補者に投じられた「死票」が必ず少なくなるため、民意が正確に反映されている。